

化学物質がこもりにくい。

シックハウス症候群の原因として、建材などに含まれる科学物質があげられます。でも、科学物質は建材だけに含まれるのではないわけで…。

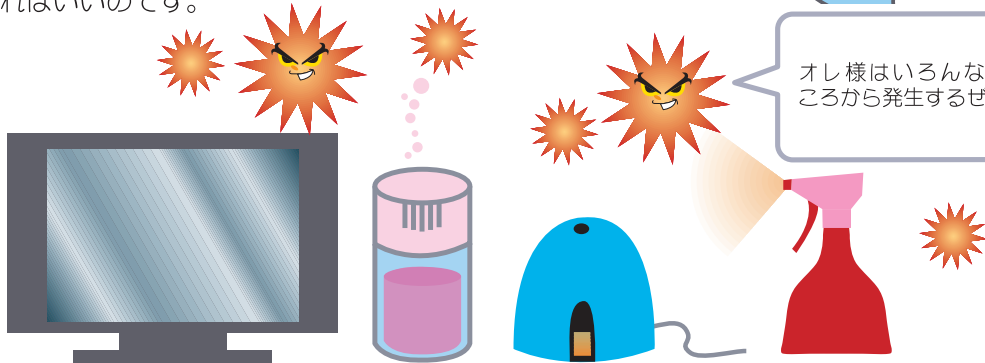
化学物質の発生元は建材だけじゃない！

シックハウス症候群が問題となり、建材中に含まれるホルムアルデヒドの含有量が規制されました。でも、原因となる化学物質はホルムアルデヒドだけではなく、他にも存在します。しかも、建材だけではなく、家具や電化製品、殺虫剤や芳香剤にも化学物質は含まれているのです。

現代人が生活する上で、化学物質の発生はやむを得ません。大切なのは「こもらせない」こと。体に蓄積する前に家の外へ排出すればいいのです。



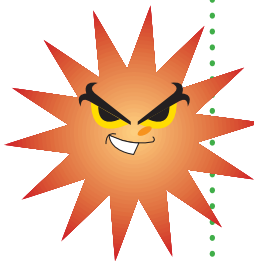
オレ様はいるんなところから発生するぜ！



point VOC

VOCとは揮発性有機化合物のことです。厚生労働省では次の化学物質の室内濃度の指針値を定めています。

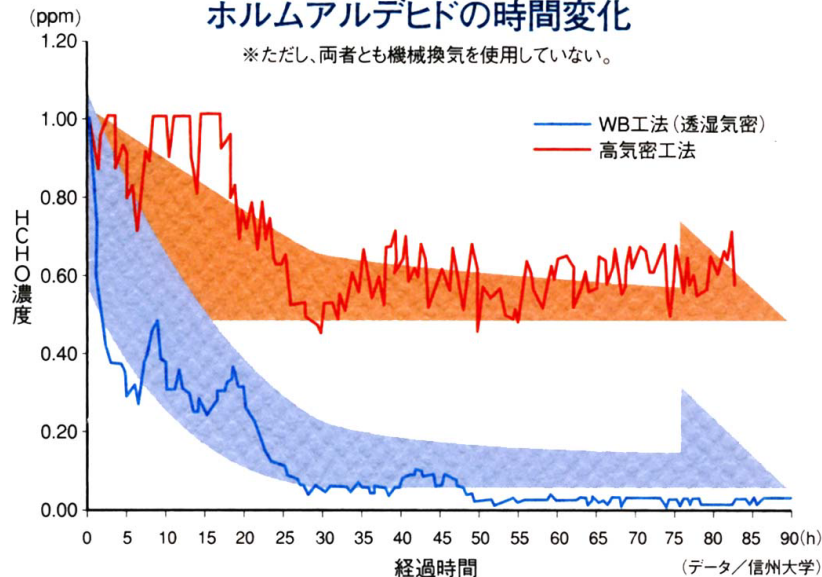
- ホルムアルデヒド…防腐剤、接着剤に含まれている(規制されている)
- トルエン…塗料用溶剤や希釈剤、接着剤に多く含まれている
- キシレン…塗料用溶剤や希釈剤、接着剤に多く含まれている
- パラジクロロベンゼン…トイレ用防臭剤や衣料用防虫剤などに用いられる
- エチルベンゼン…接着剤や塗料用溶剤及び希釈剤などに用いられている
- スチレン…ポリスチレン樹脂、合成ゴム、ポリエステル樹脂などの原料に用いられている
- クロルピリホス…防蟻剤(シロアリ駆除剤)や農薬に含まれる(現在では使用禁止)
- フタル酸ジ-n-ブチル…塩化ビニールの可塑剤、顔料などに使われている
- テトラデカン…ビニールシートの製造やプラスチック可塑剤に用いられる化学物質
- フタル酸ジ-2-エチルヘキシル…ビニールシートの製造やプラスチック可塑剤に用いられる
- ダイアジノン…殺虫剤の成分として用いられている
- アセトアルデヒド…接着剤や防腐剤に用いられている
- フェノフルブ…害虫駆除用の殺虫剤として使用



通気断熱WB工法の家なら、

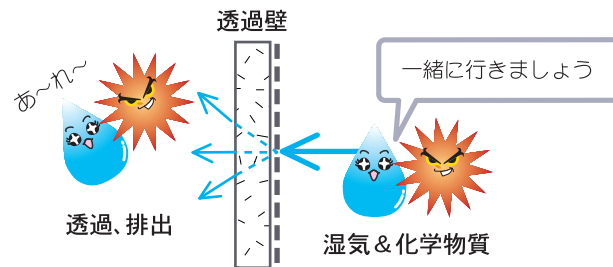
ホルムアルデヒドの時間変化

※ただし、両者とも機械換気を使用していない。



上のグラフは、従来の高気密住宅とWB工法とで、室内のホルムアルデヒドの濃度を時間ごとに計測したものです。

グラフを見ての通り、赤で示した高気密工法のホルムアルデヒドは90時間たってもなかなか減らないのに対し、青で示したWB工法の濃度はすぐに0ppmに近付いています。



通気断熱WB工法は、化学物質が湿気とともに透過壁を通過することで、室内の環境をクリーンに保ちます。そのため、室内のホルムアルデヒドの濃度評価基準0.08ppm以下を難なくクリアすることができるのです。